

第 3 編

工 業 用 水 道

## 3 7 概要

### 新居浜市工業用水道創設事業と現況

本市は、元禄4年（1691年）の別子銅山開坑以来、住友系諸企業を中心とした重化学工業が発達し、臨海部は四国屈指の工業地帯を形成している。

これら企業の工業用水は、市の中央部を貫流する国領川の伏流水に依存していたが、昭和21年に発生した南海地震の地盤沈下による海岸部への海水侵入現象や、本市産業の発展による多くの企業立地と企業経営の拡大等に伴い、水需要も飛躍的に増大することとなった。

このような中で、用水確保の抜本的な対策として、国領川総合開発計画が策定され、洪水調整としての鹿森ダム建設、銅山川の分水に伴う別子ダムの建設により、工業用水及び農業用水の確保と併せて発電事業が施行されることになり、これらの関連事業は昭和35年に着工し、昭和41年に完成した。

工業用水道事業は、住友共同電力株式会社山根発電所が発電に利用した水を取水し、余水吐、接合井を通り、山根配水池に導入後、自然流下により海岸部工業地帯に供給している。

当初、52,000m<sup>3</sup>/日であった基本水量は、昭和49年から昭和50年にかけて55,000m<sup>3</sup>/日まで増加したが、その後は、産業構造の変化や渇水対策等の節水型設備の導入などにより、平成8年には50,200m<sup>3</sup>/日まで減少し、さらに平成9年の西条地区工業用水道の供給開始に伴い、45,700m<sup>3</sup>/日まで減少したが、平成14年に900m<sup>3</sup>/日増加し、現在の基本水量46,600m<sup>3</sup>/日となっている。

今後は安定供給を図るため、老朽設備の更新等施設管理に万全を期すとともに、引き続き健全経営に努める。

### 新居浜市工業用水道変更事業

昭和48年10月別子銅山の閉山に伴い、同坑道に併設された導水管路も閉塞が予定されることになり、このことが、既存の七番川ダム残存端出場流域から国領川への分水を不可能とするため、昭和52年度に新居浜市工業用水道変更事業として、分水慣行残存流量の確保を目的に、別子ダム下流に日浦揚水ポンプ場等を建設、昭和53年度から同ダムへの注水を開始した。

### 新居浜市工業用水道改良事業

供用開始から20年経過した昭和60年頃から配水管（石綿セメント管）の劣化及び管理設道路の交通量増加等により、接合部の破損漏水が頻発するようになったため、工業用水道配水管整備事業として、昭和62年度から4か年で石綿セメント管全線（φ800～φ900mm、L=3,060m）をパイプインパイプ工法及び開削工法により改良した。

平成8、9年度には、取水・配水量等の監視装置による一部の集中監視を図り、平成11年度からは安定供給と維持管理のため、老朽化している導水設備機器の更新及び配水設備の改良工事を行った。さらに、平成13年度から5か年でテレメータによる集中監視システムを導入し、設備監視の一元化を図った。

近年は、新居浜駅前土地区画整理事業や、県道新居浜別子山線新田橋架替工事に伴う導・配水管の布設替えや、山根配水池の耐震補強を実施し、さらに平成29年度からは、配水管更新・耐震化基本計画に基づき、北新町から新田町にかけての配水管を更新した。

### 3 8 施設一覧表

水利使用許可 四国地方整備局長 国四整河占第62号 平成29年3月28日  
 許可期限 令和9年3月31日まで  
 愛媛県知事 愛媛県指令28河第448号 平成29年3月28日  
 許可期限 令和9年3月31日まで

許可水量 56,000 m<sup>3</sup>/日 ( 0.65m<sup>3</sup>/秒 )

給水能力 52,080 m<sup>3</sup>/日 ( 条例上の給水能力 )

施設名	種目	構造能力	
取水施設	第1取水口	電動式ゲート 幅1.2m×高1.5m	
	第2取水口	電動式ゲート 幅1.2m×高1.5m 隧道(馬蹄形構造) L=20.8m	
	取水堰	幅1.2m×高1.5m×長4.4m	
導水施設	導水路	隧道(馬蹄形構造) 幅1.2m×高1.5m×長383.0m 鋼製水管橋 φ1200×長8.0m 上部開放型コンクリート水路 幅1.2m×高2.0m×長33.0m	
	余水吐	電動式ゲート 幅1.2m×高1.9m 隧道(馬蹄形構造) L=16.3m	
	接合井	RC製 幅3.0m×高6.0m×長4.0m	
	導水管	HP φ1,000mm	L= 135.30m
		DIP φ900mm	L= 174.33m
		DIP φ800mm	L= 53.50m
SP φ800mm		L= 12.90m	
取水測定器	開水路流量計		
浄水施設		なし(配水池と兼用)	
配水施設	配水池	幅8.0m×深3.2m×長35.0m×3池=2,688m <sup>3</sup>	
		流入弁 電動式 φ300mm×3基	
		電動式 φ500mm×3基	
		ドレーン弁 電動式 φ300mm×3基	
		手動式 φ150mm×3基	
		中間ドレーン弁 手動式 φ150mm×1基	
		バイパス弁 手動式 φ75mm×3基	
		流出弁 電動式 φ500mm×3基	
		手動式 φ500mm×3基	
		配水管	DIP φ800mm
DIP φ700mm	L= 2,520.00m		
DIP φ500mm	L= 72.91m		
DIP φ350mm	L= 57.84m		
DIP φ300mm	L= 68.60m		
DIP φ200mm	L= 5.57m		
延長	L= 7,338.84m		
配水測定器	超音波流量計 φ800		
給水施設	測定器	電磁流量計 φ500mm(住友化学) φ200mm(住友金属鉱山東予) φ150mm(住友金属鉱山) φ75mm(住友重機械工業)	

### 39 事業の推移

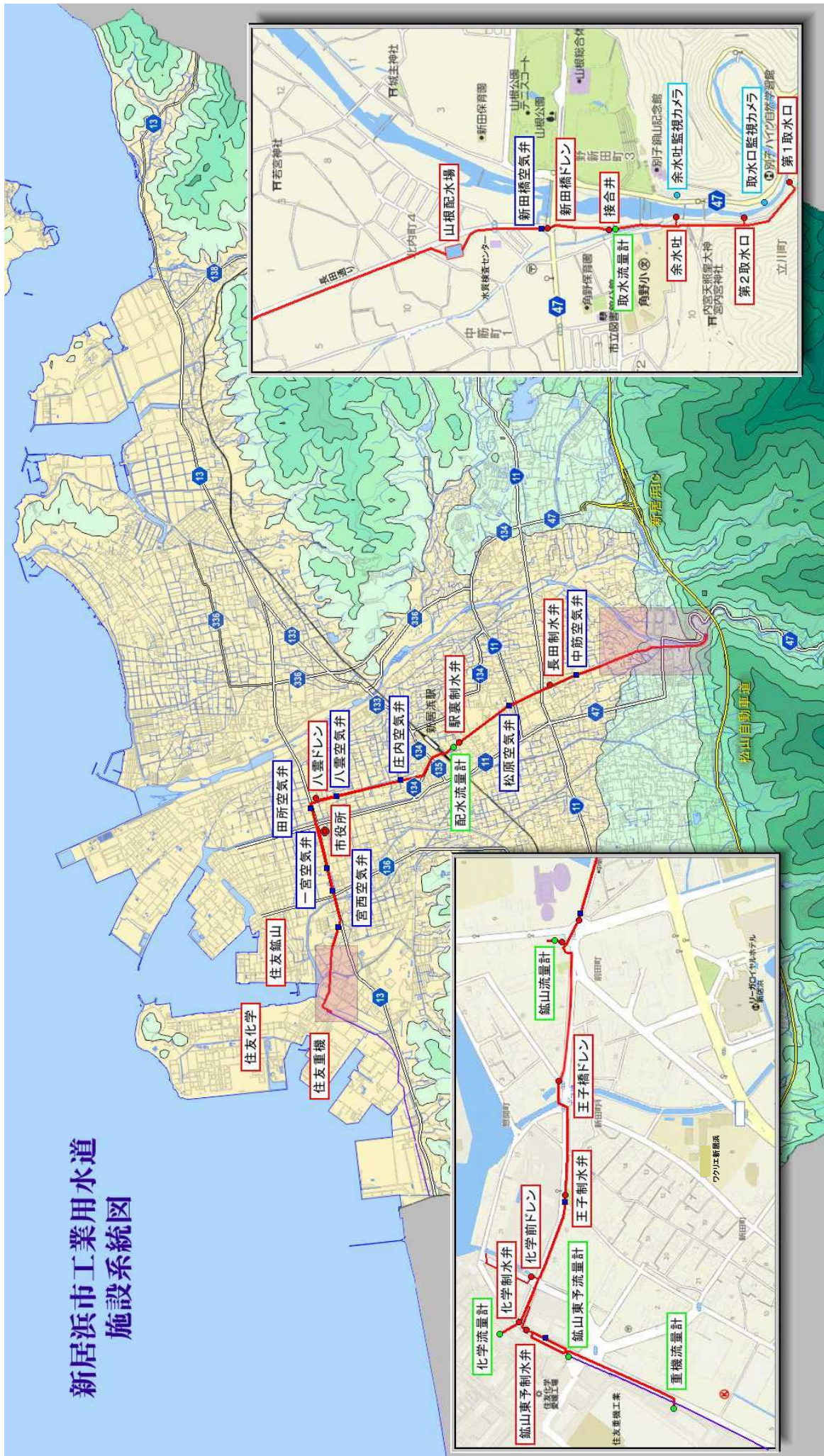
種目 \ 年度	R2年度	R1年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
計画給水会社数	3	3	3	3	3	3	3
現在給水会社数	3	3	3	3	3	3	3
普及率%	100	100	100	100	100	100	100
年間配水量 m <sup>3</sup>	14,684,114	15,261,347	14,722,532	15,732,198	15,269,110	15,585,822	14,508,828
年間有収水量 m <sup>3</sup>	14,545,084	15,230,607	14,693,277	15,701,488	15,175,354	15,543,850	14,484,568
有収率%	99.1	99.8	99.8	99.8	99.4	99.7	99.8
配水管延長 m	7,338.84	7,266.24	7,266.24	7,266.24	7,266.24	7,266.24	7,266.24
給水収益 (税込) 円	220,732,461 (242,805,707)	234,787,760 (256,011,948)	224,792,060 (242,775,416)	237,453,280 (256,449,536)	228,887,651 (247,198,657)	238,119,660 (257,169,228)	223,459,300 (241,336,038)
年間収益 (税込) 円	229,102,990 (251,370,141)	240,882,572 (262,106,430)	230,548,549 (253,835,527)	243,651,689 (262,685,719)	240,927,970 (268,767,310)	254,850,572 (273,899,906)	237,017,622 (254,894,441)
年間費用 (税込) 円	183,267,189 (190,476,562)	180,082,166 (192,099,125)	183,559,517 (186,459,330)	176,298,590 (192,882,810)	161,619,760 (164,351,878)	158,682,495 (171,334,381)	209,930,729 (222,741,500)
職員数 人	5	5	5	5	5	5	5(1)

(注1) 職員数の括弧内は、再任用短時間職員数

### 40 事業の概要

工事番号	工事名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
繰越 水工水第3号	工業用水道北新町配水管実施設計業務委託	配水管実施設計(大口径)L=350m	5,413,000	R1.9.20	R2.6.30
繰越 水工水第8号	工業用水道新田町配水管布設替工事	DIP(NS)φ800 L=44m 空気弁φ75 1基 外	54,693,000	R2.7.10	R3.1.27
水工水第1号	工業用水道角野水管橋更新工事	鋼製水管橋(φ1200) L=8m	35,477,000	R2.7.6	R3.1.14
水工水第2号	工業用水道電気計装設備更新工事	山根配水場電気計装設備更新工 1式 上下水道局電気計装設備更新工 1式	9,680,000	R2.9.7	R3.1.29
水工水第3号	工業用水道新田町配水管付帯工事	付帯工 1式 道路構造物復旧工 1式	22,504,000	R2.12.21	R3.3.25
		計	127,767,000		

# 新居浜市工業用水道 施設系統図

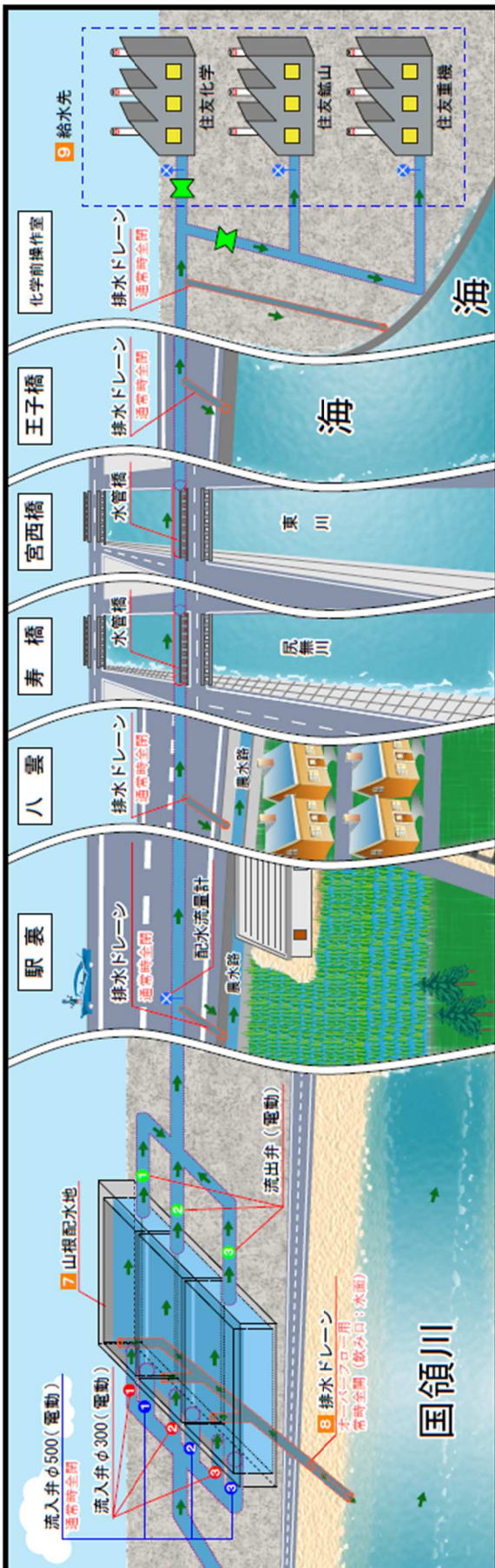




# 新居浜市工業用水道模写図 (取水口～配水池)



# 新居浜市工業用水道模写図 (配水池～給水先)



#### 4 1 配水管等の布設延長及び弁類設置数

導水管		配水管		合計	
隧道1.2m×1.5m	383.00m	DIP φ 800mm	4,613.92m		
鋼製水管橋 φ 1200	8.00m	DIP φ 700mm	2,520.00m		
開水路1.2m×2.0m	33.00m	DIP φ 500mm	72.91m		
HP φ 1,000mm	135.30m	DIP φ 350mm	57.84m		
DIP φ 900mm	174.33m	DIP φ 300mm	68.60m		
DIP φ 800mm	53.50m	DIP φ 200mm	5.57m		
SP φ 800mm	12.90m				
計	800.03m	計	7,338.84m	計	8,138.87m

ドレーン弁		制水弁		空気弁	
幅1.2m×高1.9m(ゲート)	1基	幅1.2m×高1.5m(ゲート)	2基	φ 100mm 単口	6基
φ 300mm	3基	φ 1,000mm	1基	φ 75mm 双口	8基
φ 250mm	2基	φ 800mm	9基	φ 75mm 単口	8基
φ 200mm	1基	φ 700mm	2基	φ 75mm 消火栓付	3基
φ 150mm	1基	φ 500mm	2基	φ 75mm 急速	5基
φ 300mm(配水池)	3基	φ 300mm	1基		
φ 150mm(配水池)	3基	φ 200mm	1基		
		φ 150mm	3基		
		φ 500mm(配水池)	9基		
		φ 300mm(配水池)	3基		
		φ 75mm(配水池)	3基		

## 4 2 配水量・事業所別有収水量

(単位：m<sup>3</sup>)

月	種目	配水量	有収水量			有収率 %	
			住友化学(株)	住友金属鉱山(株)	住友重機械工業(株)		合計
2年4月		1,294,044	1,246,282	39,326	6,756	1,292,364	99.9
5月		1,359,867	1,287,116	64,693	6,809	1,358,618	99.9
6月		1,331,303	1,246,739	75,938	6,771	1,329,448	99.9
7月		1,361,192	1,288,556	63,003	7,221	1,358,780	99.8
8月		1,385,891	1,287,381	89,184	7,305	1,383,870	99.9
9月		1,173,322	1,079,673	66,353	5,595	1,151,621	98.2
10月		1,353,028	1,288,865	53,276	7,291	1,349,432	99.7
11月		174,173	166,709	6,067	970	173,746	99.8
12月		1,258,330	1,099,467	57,726	5,548	1,162,741	92.4
3年1月		1,375,118	1,311,312	53,747	6,978	1,372,037	99.8
2月		1,241,275	1,184,146	47,320	6,497	1,237,963	99.7
3月		1,376,571	1,311,060	56,243	7,161	1,374,464	99.8
合計		14,684,114	13,797,306	672,876	74,902	14,545,084	99.1
平均		1,223,676	1,149,776	56,073	6,242	1,212,090	-
最大		1,385,891	1,311,312	89,184	7,305	1,383,870	99.9
最小		174,173	166,709	6,067	970	173,746	92.4
元年度計		15,261,347	14,518,000	630,905	81,702	15,230,607	99.8
30年度計		14,722,532	13,846,945	776,570	69,762	14,693,277	99.8
29年度計		15,732,198	14,696,298	933,497	71,693	15,701,488	99.8
28年度計		15,269,110	14,170,973	913,364	91,017	15,175,354	99.4
27年度計		15,585,822	14,759,787	701,430	82,633	15,543,850	99.7
26年度計		14,508,828	13,778,451	630,245	75,872	14,484,568	99.8

## 4 3 月別最大・最小給水量（日量）／月別最大・最小取水量（日量）

(単位：m<sup>3</sup>)

(単位：m<sup>3</sup>)

月	種目	給水量	
		最大	最小
2年4月		43,672	42,553
5月		44,946	42,970
6月		45,748	43,491
7月		44,366	43,141
8月		46,002	43,298
9月		45,969	0
10月		44,396	42,845
11月		44,378	0
12月		46,529	0
3年1月		45,179	43,626
2月		44,791	43,496
3月		44,851	43,455
最大		46,529	43,626
最小		43,672	0

月	種目	取水量	
		最大	最小
2年4月		54,226	52,888
5月		53,521	51,940
6月		53,522	52,565
7月		54,358	53,031
8月		54,231	53,147
9月		54,139	179
10月		54,784	53,066
11月		54,303	0
12月		53,502	9,978
3年1月		54,262	53,202
2月		53,753	53,021
3月		53,549	52,501
最大		54,784	53,202
最小		53,502	0



#### 4 4 料金調定状況

(単位:円)

月	種目	調定総額	内 訳		
			住友化学(株)	住友金属鉱山(株)	住友重機械工業(株)
2年4月		22,010,890	19,967,420	1,897,500	145,970
5月		22,743,908	20,632,799	1,960,420	150,689
6月		22,010,890	19,967,420	1,897,500	145,970
7月		22,743,908	20,632,799	1,960,420	150,689
8月		22,743,908	20,632,799	1,960,420	150,689
9月		19,744,197	17,971,283	1,645,820	127,094
10月		22,743,908	20,632,799	1,960,420	150,689
11月		2,952,422	2,667,566	261,580	23,276
12月		19,078,818	17,305,904	1,645,820	127,094
3年1月		22,744,096	20,632,987	1,960,420	150,689
2月		20,544,854	18,636,662	1,771,660	136,532
3月		22,743,908	20,632,799	1,960,420	150,689
合計		242,805,707	220,313,237	20,882,400	1,610,070
月平均		20,233,809	18,359,436	1,740,200	134,173
最大		22,744,096	20,632,987	1,960,420	150,689
最小		2,952,422	2,667,566	261,580	23,276
元年度計		256,011,948	232,240,818	22,072,224	1,698,906
30年度計		242,775,416	220,227,040	20,935,152	1,613,224
29年度計		256,449,536	232,639,384	22,108,896	1,701,256
28年度計		247,198,657	224,146,729	21,409,050	1,642,878
27年度計		257,169,228	233,292,666	22,170,672	1,705,890
26年度計		241,336,038	218,920,479	20,811,600	1,603,959
25年度計		238,765,887	216,650,161	20,533,800	1,581,926
24年度計		250,025,636	226,812,313	21,554,820	1,658,503
23年度計		246,527,140	223,636,640	21,254,520	1,635,980
22年度計		246,297,709	223,471,774	21,194,460	1,631,475

(注) 調定額=単価×使用量×1.10+メータ使用料金×1.10

#### 4 5 工業用水道料金の変遷

(単位:円/㎥)

改定年月日		昭和41年	昭和48年	昭和51年	昭和57年
種 別	種別	4月1日	10月1日	4月1日	4月1日
基本料金	基本使用水量	4.00	7.00	9.65	14.30
臨時料金	臨時使用水量	4.00	7.00	9.65	14.30
超過料金	超過使用水量	8.00	14.00	20.00	20.00
協力費	工業用水道事業開発の協力費として基本水量1㎥について	1.25	1.00	-	-

[平成元年4月1日改定]

上記の表により算定した額に、100分の103を乗じて得た額。

ただし、その額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。

[平成9年4月1日改定]

上記の表により算定した額に、100分の105を乗じて得た額。

ただし、その額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。

[平成26年4月1日改定]

上記の表により算定した額に、100分の108を乗じて得た額。

ただし、その額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。

[令和元年10月1日改定]

上記の表により算定した額に、100分の110を乗じて得た額。

ただし、その額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。

## 4 6 契約水量の変遷

(単位: m<sup>3</sup>/日)

	種 別	住友化学(株)	住友金属鉱山(株)	住友重機械工業(株)	合計
S41.4～S42.5	基本水量	S41.4.1 給水開始 48,000	S41.4.1～ 4,000 調整水量(4,600)	—	52,000 (52,600)
	臨時水量	4,800	800	—	5,600
S42.6～S42.10	基本水量	48,000	S42.6.1～10.31 4,500 調整水量(5,100)	S42.5.29～ 2,000	54,500 (55,100)
	臨時水量	4,800	900	200	5,900
S42.11～S45.3	基本水量	48,000	S42.11.1～ S45.3.31 5,000 調整水量(5,600)	2,000	55,000 (55,600)
	臨時水量	4,800	1,000	200	6,000
S45年度～S46年度	基本水量	48,000	5,000	2,000	55,000
	臨時水量	4,800	1,000	200	6,000
S47年度～S48年度	基本水量	48,000	5,000	2,000	55,000
	臨時水量	5,800	1,000	400	7,200
S49年度～S50年度	基本水量	48,000	5,000	2,000	55,000
	臨時水量	4,500	700	300	5,500
S51年度～S56年度	基本水量	46,300	4,000	1,700	52,000
	臨時水量	1,700	1,000	300	3,000
S57年度～H3年度	基本水量	45,000	4,000	1,700	50,700
	臨時水量	1,700	1,000	300	3,000
H4年度～H7年度	基本水量	45,000	3,000	1,700	49,700
	臨時水量	1,700	1,000	300	3,000
H8年度	基本水量	45,000	3,500	1,700	50,200
	臨時水量	1,700	1,000	300	3,000
H9年度(当初)	基本水量	45,000	2,100	1,500	48,600
	臨時水量	1,700	1,400	300	3,400
H9.7(変更後) ～H14.3	基本水量	42,300	3,100	300	45,700
	臨時水量	4,400 変更日(7/1)	1,800 変更日(8/1)	1,500 変更日(7/1)	7,700
H14年度～H19年度	基本水量	42,300	4,000	300	46,600
	臨時水量	4,400	1,500	1,500	7,400
H20年度～現在	基本水量	42,300	4,000	300	46,600
	臨時水量	3,800	1,500	180	5,480

## 4 7 水質検査成績表

項目 検査日	pH値	濁度	アルカリ度	全硬度 CaCO <sub>3</sub>	蒸発残留物	塩化物イオン Cl <sup>-</sup>	鉄 Fe	マンガン Mn
	-Log【H <sup>+</sup> 】	度	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
R2.4.20	7.48	1.1	23.9	25.6	16.0	2.2	0.03未満	0.003
R2.5.19	7.34	1.1	24.8	30.3	32.0	3.0	0.03未満	0.006
R2.6.16	7.36	1.9	24.9	30.0	43.0	2.4	0.05	0.014
R2.7.27	7.30	1.0	23.3	22.5	30.0	1.9	0.03	0.008
R2.8.17	7.36	1.4	24.2	27.5	38.0	2.3	0.08	0.014
R2.9.14	7.40	3.5	22.0	22.1	47.0	2.0	0.04	0.008
R2.10.26	7.58	1.2	29.7	37.2	44.0	2.5	0.03	0.003
R2.11.16	7.79	1.4	28.2	31.5	43.0	3.1	0.03	0.006
R2.12.8	7.53	1.3	25.2	26.4	40.0	3.1	0.03未満	0.003
R3.1.25	7.33	3.1	30.9	34.1	67.0	5.1	0.48	0.076
R3.2.16	7.47	4.4	27.5	30.2	32.0	4.2	0.35	0.059
R3.3.9	7.45	2.9	24.4	28.2	40.0	3.5	0.12	0.022
平均	7.45	2.0	25.8	28.8	39.3	2.9	0.10	0.019
最大	7.79	4.4	30.9	37.2	67.0	5.1	0.48	0.076
最小	7.30	1.0	22.0	22.1	16.0	1.9	0.03未満	0.003
元年度平均	7.47	2.5	23.8	26.7	34.7	2.6	0.05	0.014
30年度平均	7.45	2.2	23.2	26.7	44.1	2.8	0.14	0.042
29年度平均	7.47	1.8	21.9	28.2	57.3	2.9	0.07	0.019
28年度平均	7.44	1.2	21.3	30.7	54.5	3.3	0.06	0.010
27年度平均	7.36	2.0	20.9	25.9	44.5	2.4	0.11	0.018
供給標準値	6.5-8.0	20	75	120	250	80	0.30	0.200





## 4 8 予算決算対照表

### (1) 収益の収入及び支出

#### (収 入)

款	項	目	予 算	
			当 初	補 正
1. 工業用水道			241,405,000	0
事業収益	1. 営業収益		234,809,000	0
		1. 給 水 収 益	234,809,000	0
	2. 営業外収益		6,596,000	0
		1. 受 取 利 息	254,000	0
		2. 引 当 金 戻 入 益	4,454,000	0
		3. 長 期 前 受 金 戻 入	1,886,000	0
		4. 雑 収 益	2,000	0

#### (支 出)

款	項	目	予	
			当 初	補 正
1. 工業用水道			234,038,000	0
事業費用	1. 営業費用		200,595,000	0
		1. 原 水 及 び 浄 水 費	32,191,000	0
		2. 配 水 及 び 給 水 費	48,249,000	0
		3. 総 係 費	38,947,000	0
		4. 減 価 償 却 費	77,208,000	0
		5. 資 産 減 耗 費	4,000,000	0
	2. 営業外費用		31,443,000	0
		1. 支 払 利 息	2,399,000	0
		2. 補 助 金	18,550,000	0
		3. 雑 支 出	15,000	0
		4. 消 費 税	10,479,000	0
	4. 予 備 費		2,000,000	0
		1. 予 備 費	2,000,000	0

(単位:円)

額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
241,405,000	251,370,141	9,965,141	
234,809,000	242,805,707	7,996,707	
234,809,000	242,805,707	7,996,707	
6,596,000	8,564,434	1,968,434	
254,000	87,259	△ 166,741	
4,454,000	4,454,000	0	
1,886,000	1,886,126	126	
2,000	2,137,049	2,135,049	

(単位:円)

算 額			決 算 額	不 用 額	備 考
予備費支出	流 用	合 計			
0	0	234,038,000	190,476,562	43,561,438	
0	0	200,595,000	168,253,335	32,341,665	
0	0	32,191,000	26,151,590	6,039,410	
0	0	48,249,000	33,757,457	14,491,543	
0	0	38,947,000	28,666,490	10,280,510	
0	0	77,208,000	75,695,205	1,512,795	
0	0	4,000,000	3,982,593	17,407	
0	0	31,443,000	22,223,227	9,219,773	
0	0	2,399,000	2,198,772	200,228	
0	0	18,550,000	16,189,755	2,360,245	
0	0	15,000	0	15,000	
0	0	10,479,000	3,834,700	6,644,300	
0	0	2,000,000	0	2,000,000	
0	0	2,000,000	0	2,000,000	

## (2) 資本的収入及び支出

## (収 入)

款	項	目	予 算		
			当 初	補 正	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係る 財源充当額
1. 資本的収入			64,480,000	0	25,500,000
	1. 企業債		15,000,000	0	15,000,000
		1. 企業債	15,000,000	0	15,000,000
	2. 国庫補助金		10,500,000	0	10,500,000
		1. 国庫補助金	10,500,000	0	10,500,000
	3. 長期貸付金		38,980,000	0	0
	償還金	1. 他会計貸付金償還金	38,980,000	0	0

## (支 出)

款	項	目	予 算		
			当 初	補 正	地方公営企業 法第26条の規定 による繰越額
1. 資本的支出			580,373,000	0	60,413,000
	1. 建設改良費		188,156,000	0	60,413,000
		1. 施設費	53,245,000	0	0
		2. 配水設備費	90,300,000	0	60,413,000
		3. 貯水設備費	33,963,000	0	0
		4. 事務費	10,648,000	0	0
	2. 企業債		2,417,000	0	0
	償還金	1. 企業債償還金	2,417,000	0	0
	3. 長期		389,800,000	0	0
	貸付金	1. 他会計貸付金	389,800,000	0	0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 462,213,869円は、過年度分損益勘定留保消費税資本的収支調整額 15,057,778円で補填した。

(単位:円)

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
継続費通次 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
0	89,980,000	43,056,909	△ 46,923,091	
0	30,000,000	0	△ 30,000,000	
0	30,000,000	0	△ 30,000,000	
0	21,000,000	10,246,909	△ 10,753,091	
0	21,000,000	10,246,909	△ 10,753,091	
0	38,980,000	32,810,000	△ 6,170,000	
0	38,980,000	32,810,000	△ 6,170,000	

(単位:円)

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	不 用 額
継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計				
0	640,786,000	505,270,778	0	0	135,515,222
0	248,569,000	174,754,252	0	0	73,814,748
0	53,245,000	49,572,131	0	0	3,672,869
0	150,713,000	84,590,000	0	0	66,123,000
0	33,963,000	32,039,099	0	0	1,923,901
0	10,648,000	8,553,022	0	0	2,094,978
0	2,417,000	2,416,526	0	0	474
0	2,417,000	2,416,526	0	0	474
0	389,800,000	328,100,000	0	0	61,700,000
0	389,800,000	328,100,000	0	0	61,700,000

資金 124,756,091円、減債積立金 202,400,000円、建設改良積立金 120,000,000円及び



## 4 9 損益計算書

年度 科目	令和2年度			令和元年度		
	金額	構成比	前年度比	金額	構成比	前年度比
営業収益	220,732,461	96.3	94.0	234,787,760	97.5	104.4
給水収益	220,732,461	96.3	94.0	234,787,760	97.5	104.4
営業外収益	8,370,529	3.7	137.3	6,094,812	2.5	105.9
受取利息	87,259	0.0	144.6	60,356	0.0	100.8
長期前受金戻入	1,886,126	0.8	100.0	1,886,126	0.8	100.0
雑収益	1,943,144	0.9	1714.6	113,330	0.0	249.1
引当金戻入益	4,454,000	2.0	110.4	4,035,000	1.7	107.2
小計	229,102,990	100.0	95.1	240,882,572	100.0	104.5
当年度純損失	—	—	—	—	—	—
合計	229,102,990	100.0	95.1	240,882,572	100.0	104.5

年度 科目	令和2年度			令和元年度		
	金額	構成比	前年度比	金額	構成比	前年度比
営業費用	164,878,662	72.0	101.6	162,291,879	67.4	98.5
原水及び浄水費	23,984,538	10.5	101.4	23,642,784	9.8	100.5
配水及び給水費	32,596,127	14.2	88.5	36,840,927	15.3	102.9
総係費	28,620,199	12.5	134.9	21,209,595	8.8	78.6
減価償却費	75,695,205	33.0	98.5	76,831,241	31.9	102.8
資産減耗費	3,982,593	1.8	105.7	3,767,332	1.6	100.7
営業外費用	18,388,527	8.0	103.4	17,790,287	7.4	94.7
支払利息	2,198,772	0.9	99.9	2,201,051	0.9	130.2
補助金	16,189,755	7.1	103.9	15,581,948	6.5	91.2
雑支出	—	—	皆減	7,288	0.0	皆増
小計	183,267,189	80.0	101.8	180,082,166	74.8	98.1
当年度純利益	45,835,801	20.0	75.4	60,800,406	25.2	129.4
その他未処分利益剰余金変動額	—	—	—	—	—	—
合計	229,102,990	100.0	95.1	240,882,572	100.0	104.5

(単位:円, %)

平成 30 年度			平成 29 年度		
金 額	構成比	前年度比	金 額	構成比	前年度比
224,792,060	97.5	94.7	237,453,280	97.5	103.7
224,792,060	97.5	94.7	237,453,280	97.5	103.7
5,756,489	2.5	92.9	6,198,409	2.5	51.5
59,862	0.0	100.0	59,862	0.0	94.1
1,886,126	0.8	100.0	1,886,126	0.8	100.0
45,501	0.0	8.1	559,421	0.2	8.0
3,765,000	1.6	101.9	3,693,000	1.5	118.3
230,548,549	100.0	94.6	243,651,689	100.0	101.1
—	—	—	—	—	—
230,548,549	100.0	94.6	243,651,689	100.0	101.1

平成 30 年度			平成 29 年度		
金 額	構成比	前年度比	金 額	構成比	前年度比
164,783,245	71.5	105.2	156,616,753	64.3	107.7
23,521,601	10.2	91.2	25,787,481	10.6	102.8
35,817,817	15.5	118.2	30,294,608	12.4	114.2
26,974,776	11.7	118.3	22,808,987	9.4	108.4
74,727,506	32.4	100.8	74,116,494	30.4	108.5
3,741,545	1.6	103.7	3,609,183	1.5	80.0
18,776,272	8.1	95.4	19,681,837	8.1	121.8
1,690,000	0.7	103.5	1,633,287	0.7	125.1
17,086,272	7.4	94.7	18,047,161	7.4	121.5
—	—	皆減	1,389	0.0	皆増
183,559,517	79.6	104.1	176,298,590	72.4	109.1
46,989,032	20.4	69.8	67,353,099	27.6	84.9
—	—	—	—	—	—
230,548,549	100.0	94.6	243,651,689	100.0	101.1

## 50 費用構成表（税抜）

年度 科目	令和2年度			令和元年度		
	金額	構成比	前年度比	金額	構成比	前年度比
職員給与費	48,760,934	26.6	117.4	41,529,983	23.0	87.6
給料	18,352,800	10.0	103.1	17,809,039	9.9	100.6
手当	14,462,976	7.9	99.7	14,499,783	8.1	107.1
法定福利費	7,169,917	3.9	108.0	6,638,161	3.6	100.2
退職給付費	8,775,241	4.8	339.7	2,583,000	1.4	27.1
物件費その他経費	134,506,255	73.4	97.1	138,552,183	77.0	101.8
減価償却費	75,695,205	41.3	98.5	76,831,241	42.7	102.8
企業債利息	2,198,772	1.2	99.9	2,201,051	1.2	130.2
物件費その他	56,612,278	30.9	95.1	59,519,891	33.1	99.6
計	183,267,189	100.0	101.8	180,082,166	100.0	98.1

(単位:円, %)

平成 30 年度			平成 29 年度		
金 額	構成比	前年度比	金 額	構成比	前年度比
47,409,833	25.8	116.7	40,622,108	23.0	112.8
17,702,370	9.6	103.6	17,086,272	9.7	111.3
13,541,811	7.4	108.9	12,438,658	7.1	109.1
6,622,361	3.6	107.3	6,171,578	3.5	114.6
9,543,291	5.2	193.7	4,925,600	2.8	127.5
136,149,684	74.2	100.3	135,676,482	77.0	108.0
74,727,506	40.7	100.8	74,116,494	42.0	108.5
1,690,000	0.9	103.5	1,633,287	0.9	125.1
59,732,178	32.5	99.7	59,926,701	34.0	107.0
183,559,517	100.0	104.1	176,298,590	100.0	109.1



## 5 1 給水原価 (税抜)

(単位:円)

区分	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		令和元年度 全国平均
	金額	1m <sup>3</sup> 当たり 金額	金額	1m <sup>3</sup> 当たり 金額	金額	1m <sup>3</sup> 当たり 金額	金額	1m <sup>3</sup> 当たり 金額	
職員給与費	18,352,800	1.26	17,809,039	1.17	17,702,370	1.20	17,086,272	1.09	1.51
手当	14,462,976	0.99	14,499,783	0.95	13,541,811	0.92	12,438,658	0.79	0.85
賃金	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03
退職給付費	8,775,241	0.60	2,583,000	0.17	9,543,291	0.65	4,925,600	0.31	0.23
法定福利費	7,169,917	0.49	6,638,161	0.44	6,622,361	0.45	6,171,578	0.39	0.51
計	48,760,934	3.35	41,529,983	2.73	47,409,833	3.23	40,622,108	2.59	3.11
支払利息	2,198,772	0.15	2,201,051	0.14	1,690,000	0.12	1,633,287	0.10	1.17
減価償却費	75,695,205	5.20	76,831,241	5.04	74,727,506	5.09	74,116,494	4.72	13.19
その他	54,726,152	3.76	57,633,765	3.78	57,846,052	3.94	58,040,575	3.70	8.70
給水原価	181,381,063	12.47	178,196,040	11.70	181,673,391	12.36	174,412,464	11.11	18.71
供給単価	220,732,461 14,545,084	15.18	234,787,760 15,230,607	15.42	224,792,060 14,693,277	15.30	237,453,280 15,701,488	15.12	21.36

(注)給水原価(1m<sup>3</sup>当たり) =  $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$  経常費用 = 営業費用 + 営業外費用



## 5 2 比較貸借対照表

区 分	令 和 2 年 度			令 和 元 年 度		
	金 額	構成比	前年度比	金 額	構成比	前年度比
土 地	22,320,986	0.7	100.0	22,320,986	0.7	100.0
建 物	44,789,646	1.4	117.8	38,025,169	1.2	112.4
構築物	1,360,059,034	43.6	144.6	940,308,166	30.8	96.2
機械及び装置	288,208,722	9.2	97.3	296,118,900	9.7	95.1
車両運搬具	5,817	0.0	100.0	5,817	0.0	100.0
工具、器具及び備品	1,859,363	0.1	71.6	2,596,918	0.1	71.0
建設仮勘定	51,631,395	1.7	13.3	389,480,331	12.7	121.6
有形固定資産合計	1,768,874,963	56.7	104.7	1,688,856,287	55.3	101.2
長期貸付金	295,290,000	9.5	皆増	-	-	-
投資その他の資産合計	295,290,000	9.5	75.8	389,480,331	12.7	121.6
固定資産合計	2,064,164,963	66.2	122.2	1,688,856,287	55.3	101.2
現金預金	1,016,568,336	32.6	76.2	1,334,015,191	43.7	101.8
未収金	37,605,466	1.2	117.1	32,102,544	1.1	84.5
前払金	-	-	-	-	-	-
流動資産合計	1,054,173,802	33.8	77.2	1,366,117,735	44.7	101.3
資産合計	3,118,338,765	100.0	102.1	3,054,974,022	100.0	101.2
企業債	353,137,863	11.3	98.8	357,583,474	11.7	99.3
退職給付引当金	70,805,253	2.3	104.2	67,919,181	2.2	100.0
修繕引当金	41,333,275	1.3	100.0	41,333,275	1.4	100.0
固定負債合計	465,276,391	14.9	99.7	466,835,930	15.3	99.5
企業債	4,445,611	0.2	184.0	2,416,526	0.1	皆増
未払金	59,634,679	1.9	117.5	50,762,066	1.7	61.6
賞与引当金	3,567,000	0.1	95.3	3,743,000	0.1	111.8
法定福利費引当金	713,000	0.0	100.3	711,000	0.0	103.3
預り金	300,000	0.0	100.0	300,000	0.0	100.0
流動負債合計	68,660,290	2.2	118.5	57,932,592	1.9	66.8
国庫補助金	52,820,674	1.7	124.1	42,573,765	1.4	128.2
工事分担金	57,044,873	1.8	96.8	58,930,999	1.9	96.9
繰延収益合計	109,865,547	3.5	108.2	101,504,764	3.3	107.9
負債合計	643,802,228	20.6	102.8	626,273,286	20.5	96.3
固有資本金	6,082,691	0.2	100.0	6,082,691	0.2	100.0
組入資本金	1,851,480,965	59.4	121.1	1,529,080,965	50.1	103.4
資本金合計	1,857,563,656	59.6	121.0	1,535,163,656	50.3	103.4
減債積立金	44,600,000	1.4	18.1	247,000,000	8.1	100.0
建設改良積立金	414,999,262	13.4	85.6	484,999,262	15.9	100.0
当年度未処分利益剰余金	157,373,619	5.0	97.4	161,537,818	5.3	107.2
うち当年度純利益	45,835,801	1.5	75.4	60,800,406	2.0	129.4
利益剰余金合計	616,972,881	19.8	69.0	893,537,080	29.2	101.2
剰余金合計	616,972,881	19.8	69.0	893,537,080	29.2	101.2
資本合計	2,474,536,537	79.4	101.9	2,428,700,736	79.5	102.6
負債資本合計	3,118,338,765	100.0	102.1	3,054,974,022	100.0	101.2

(単位:円,%)

平成30年度			平成29年度		
金額	構成比	前年度比	金額	構成比	前年度比
22,320,986	0.7	100.0	22,320,986	0.8	100.0
33,827,096	1.1	157.2	21,521,318	0.8	96.3
977,532,861	32.4	96.5	1,012,655,408	36.6	96.2
311,404,566	10.3	102.8	302,795,368	10.9	93.8
5,817	0.0	100.0	5,817	0.0	100.0
3,659,473	0.1	106.5	3,436,659	0.1	77.4
320,322,023	10.6	315.4	101,574,538	3.7	156.0
1,669,072,822	55.3	114.0	1,464,310,094	52.9	98.3
-	-	-	-	-	-
320,322,023	10.6	315.4	101,574,538	3.7	156.0
1,669,072,822	55.3	114.0	1,464,310,094	52.9	98.3
1,310,900,171	43.4	108.2	1,211,538,177	43.8	107.7
37,976,129	1.3	166.2	22,844,602	0.8	17.4
-	-	皆減	70,200,000	2.5	皆増
1,348,876,300	44.7	103.4	1,304,582,779	47.1	103.8
3,017,949,122	100.0	109.0	2,768,892,873	100.0	100.8
360,000,000	11.9	163.6	220,000,000	7.9	100.0
67,919,181	2.3	112.7	60,282,890	2.2	100.0
41,333,275	1.4	100.0	41,333,275	1.5	100.0
469,252,456	15.5	145.9	321,616,165	11.6	100.0
-	-	-	-	-	-
82,427,582	2.7	177.5	46,449,010	1.7	45.2
3,347,000	0.1	106.1	3,156,000	0.1	102.3
688,000	0.0	113.0	609,000	0.0	100.0
300,000	0.0	100.0	300,000	0.0	100.0
86,762,582	2.9	171.8	50,514,010	1.8	47.3
33,216,629	1.1	252.6	13,148,149	0.5	皆増
60,817,125	2.0	97.0	62,703,251	2.3	97.1
94,033,754	3.1	124.0	75,851,400	2.7	117.4
650,048,792	21.5	145.1	447,981,575	16.2	90.9
6,082,691	0.2	100.0	6,082,691	0.2	100.0
1,479,080,965	49.0	103.5	1,429,080,965	51.6	102.1
1,485,163,656	49.2	103.5	1,435,163,656	51.8	102.1
247,000,000	8.2	125.4	197,000,000	7.1	134.0
484,999,262	16.1	90.7	534,999,262	19.3	103.9
150,737,412	5.0	98.0	153,748,380	5.6	82.5
46,989,032	1.6	69.8	67,353,099	2.4	84.9
882,736,674	29.2	99.7	885,747,642	32.0	104.4
882,736,674	29.2	99.7	885,747,642	32.0	104.4
2,367,900,330	78.5	102.0	2,320,911,298	83.8	103.0
3,017,949,122	100.0	109.0	2,768,892,873	100.0	100.8

### 5.3 経営分析

## 経営分析表

#### (1) 業務分析

区分	項目	算式	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
施設 利用 率	1 施設利用率 (%)	$\frac{44,363 \text{ m}^3}{52,080 \text{ m}^3} \times 100$	85.2	83.2	83.9
	2 最大稼働率 (%)	$\frac{46,573 \text{ m}^3}{52,080 \text{ m}^3} \times 100$	89.4	90.6	91.2
	3 負荷率 (%)	$\frac{44,363 \text{ m}^3}{46,573 \text{ m}^3} \times 100$	95.3	91.9	92.0
単価	4 供給単価 (円) (1 m <sup>3</sup> 当たり給水収益)	$\frac{220,732,461 \text{ 円}}{14,545,084 \text{ m}^3}$	15.2	15.4	15.3

#### (2) 財務分析

区分	項目	算式	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
構成 比率	1 固定資産構成比率 (%)	$\frac{2,064,164,963 \text{ 円}}{3,118,338,765 \text{ 円}} \times 100$	66.2	55.3	55.3
回 転 率	2 固定資産回転率 (回)	$\frac{220,732,461 \text{ 円} - 0 \text{ 円}}{(1,688,856,287 \text{ 円} + 2,064,164,963 \text{ 円}) \div 2}$	0.12	0.14	0.14
	3 流動資産回転率 (回)	$\frac{220,732,461 \text{ 円} - 0 \text{ 円}}{(1,366,117,735 \text{ 円} + 1,054,173,802 \text{ 円}) \div 2}$	0.18	0.17	0.17

(注) 「令和元年度全国平均」は、総務省「令和元年度工業用水道事業経営指標」等の数値である。

(工業用水道事業)

令和元年度 全国平均	内 容
55.2	1日平均配水量と1日配水能力を比較したもので、この比率が高いほど望ましい。前年度より2.0ポイント上昇し、全国平均を大幅に上回っている。
—	1日最大配水量と1日配水能力を比較したもので、100%をかなり下回るようであれば過大投資、100%を超えるようであれば、給水施設が需用に対応できなくなるおそれがある。前年度より1.2ポイント低下している。
—	1日平均配水量と1日最大配水量を比較したもので、この比率が高ければ、季節的な変動が少なく、年間を通じてコンスタントな使用状態にあるといえる。前年度より3.4ポイント上昇している。
21.4	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりの給水収益で、これが、需要先へ供給した水1m <sup>3</sup> の単価となる。当市の供給単価は15.2円で、前年度より0.2円減少しているが、全国平均に比べかなり低廉な工業用水を供給している。

令和元年度 全国平均	内 容
82.8	総資産に占める固定資産の割合を示すもので、将来の収益性を高めるには適当な投資による固定資産の増加は必要だが、支払い能力からみればこの比率はある程度低いほうが良い。全国平均より低くなっている。
0.07	営業収益と固定資産との関係で、主たる固定資産である設備の利用効率をみる指標であり、この比率が高いほど良好である。前年度より0.02ポイント減少しているが、全国平均を上回っている。
0.41	流動資産の利用度を示すもので、この比率が過小であるときは現金預金をはじめとした流動資産の平均保有高が過大になっていることを表している。前年度より0.1ポイント上昇しているが全国平均を大きく下回っており、保有現金預金の有効活用が望まれる。

## 5 4 固定資産明細書

### (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額		年度末償却高
					当年度増加額	当年度減少額	
土地	円 22,320,986	円 0	円 0	円 22,320,986	円 0	円 0	円 22,320,986
建物	71,280,887	9,153,047	0	80,433,934	2,388,570	0	44,789,646
構築物	2,303,756,565	462,988,380	12,483,336	2,754,261,609	40,841,153	10,086,977	1,360,059,034
機械及び装置	737,107,392	25,403,983	3,023,128	759,488,247	31,727,927	1,436,894	288,208,722
車両及び運搬具	116,340	0	0	116,340	0	0	5,817
工具、器具及び備品	13,881,550	0	0	13,881,550	737,555	0	1,859,363
小計	3,148,463,720	497,545,410	15,506,464	3,630,502,666	75,695,205	11,523,871	1,717,243,568
建設仮勘定	389,480,331	4,920,910	342,769,846	51,631,395	—	—	51,631,395
合計	3,537,944,051	502,466,320	358,276,310	3,682,134,061	75,695,205	11,523,871	1,768,874,963

### (2) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高
長期貸付金	円 0	328,100,000	32,810,000	円 295,290,000
合計	0	328,100,000	32,810,000	295,290,000

## 5 5 企業債明細書

< 地方公共団体金融機構借入分 >

借入年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	利率	償還終期	事業名
H27.3.24	70,000,000	2,416,526	2,416,526	67,583,474	1.20	R27.3.20	工業用水道事業
H28.3.30	50,000,000	0	0	50,000,000	0.50	R28.3.20	〃
H29.4.25	100,000,000	0	0	100,000,000	0.60	R29.3.20	〃
H31.3.25	100,000,000	0	0	100,000,000	0.50	R31.3.20	〃
H31.3.25	40,000,000	0	0	40,000,000	0.04	R16.3.20	〃
(機構計)	360,000,000	2,416,526	2,416,526	357,583,474			
合計	360,000,000	2,416,526	2,416,526	357,583,474			



